

会 議 録

1 会議名

平成29年度第1回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

平成29年度中郷区の主な事業について（再報告）

（2）協議（公開）

自主審議事項について

（3）その他（公開）

3 開催日時

平成29年4月25日（火）午後6時00分から午後6時45分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：荒川清尊、岡田雅範、岡田龍一、坂田浪平、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、古川由美子、水嶋敏昭、陸川昇一
- ・ 板倉区総合事務所：新井広班長、吉田智之班長
- ・ 事 務 局：木村雄二中郷区総合事務所長、小嶋淳一次長、城戸俊夫市民生活・
福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 丸山良彦班長、井田義之班長、
渡辺智則主任

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【丸山班長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・挨拶

【木村所長】

- ・挨拶（引き続き、事務局異動転入者が自己紹介）

【高橋会長】

- ・会議録確認：「岡田龍一」委員と「陸川昇一」委員に依頼。

始めに、報告事項（1）の「平成29年度中郷区の主な事業について」（再報告）

当案件は、前回の地域協議会で既に報告を受けているが、その際に委員より質問等があった事項について再度報告を求めるものである。本日は、板倉区総合事務所より担当班長がそれぞれ来られているので、この件について説明願いたい。

【新井板倉区産業G班長】

- ・泉縄文公園以外の具体的な施設について説明

【吉田板倉区産業G班長】

- ・多面的機能支払交付金の終了時期について説明

【高橋会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋会長】

観光看板は区内に幾つ位設置されているのか。

【新井板倉区産業G班長】

全部で4か所設置してある。具体的には、新井頸南広域行政組合から移管されたものが2か所で、二本木と市屋に設置してある。また、中郷村当時から管理しているものが同じく2か所で、福田と稲荷山に設置してある。

【坂田委員】

多面的機能支払交付金の制度は5年で終了するのか。

【吉田板倉区産業G班長】

国の事業については、よほどのことがない限り第1期で終わるようなことは無いと思われる。このため、中山間地直払い同様2期、3期は当然あるものと認識しているが、平成30年度には農政に関わる事業について国は大幅な見直しを予定しているようである。これにより、仮に同交付金が無くなったとしても恐らくこれに代わる次の事業が計画されるものと考えられる。

【高橋会長】

皆さん、他に何か質問、意見等はあるか。

ー全委員なしー

【高橋会長】

特になければ、報告事項(1)の「平成29年度中郷区の主な事業について」(再報告)は、これで閉じることとする。

ー板倉区産業G各班長退席ー

【木村所長】

追加で1点報告させていただきたい。前回の地域協議会の中で、頸北斎場に関する方針に見直しがあったことに伴い、経塚斎場の最新の情報を聞きたいという話があった。これを受け、所管課である健康づくり推進課に説明に来てもらいたい旨の連絡をしたところ、日程等の調整がつかず今回は来ることが叶わないことになった。このため、同課長より事前に話を聞いていることについて、私から報告させていただく。

ー前段に頸北斎場に係るこれまでの経緯等について報告ー

一方、経塚斎場については、先月行われた3月議会における厚生常任委員会の中で、同斎場に係る質問や意見が出された。その際の市の回答は、新上越斎場を整備する検討の中で、併せてこの件についても検討していきたいということであった。当初は平成34年の供用開始を目指していたが、新たな検討をしなければならなくなったことから、時期はこれより遅れる見込みとなっている。このため、今後の検討が進むまでの間、もう少し時間をいただきたいと思います。

【高橋会長】

今ほどの件について質問・意見等を求める。

【高橋会長】

頸北斎場の廃止が撤回された中で、新上越斎場の建設そのものも白紙に戻ったとい

うことである。頸北3区でも地域の特性があり、新斎場まで出向くというのは非常に負担が大きいということであるが、勿論これについては中郷区や板倉区も同じ想いを持っている。計画そのものも見直すということなので、いろんな意味で計画が固まる前にこちらの要望を明確に出しておいた方がよいのではないだろうか。板倉区の会長とも面識があるため、今後この件について調整していきたいと考えている。皆さんの方で特に質問等がなければ、この件についてはこれで閉じることとする。

【高橋会長】

次に、協議事項（1）の「自主審議事項について」

前回の地域協議会において、今後は当協議会で整理した課題を基に各地域へ出向き、住民の声を吸い上げることで皆さんから了承いただいた。これを踏まえ、意見交換会実施に当たっての主だったスケジュール等の案について、事務局の説明を求める。

【丸山班長】

・資料No.1に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【陸川委員】

時間帯だが、若い人たちは休日の場合日中ではなかなか集まってくれないと思われる。もし、休日に行うのであれば平日と同様、夕方の開催がよいのではないか。

【高橋会長】

6月～7月であれば稲作も一段落するとともに、日が暮れるのも遅くなる時期となる。いずれにしても、多くの方が集まりやすい時間帯にしたいと思っている。平日の夕方であれば、午後6時半～7時頃に開始するのがよいのではないだろうか。

【陸川委員】

休日の場合は、日曜日の夕方が集まりやすい気がする。何処かに出かけていても、早めに帰ってきてもらうようにすれば出席は可能である。

【竹内(靖)委員】

休日は皆さんも何かと予定が入ると思われるため、やはり平日に設定した方がよいのではないか。

【古川委員】

周知方法についてだが、具体的にどのような団体に対して個別案内する予定なのか。

【丸山班長】

3月に地域協議会の活動報告会を開催したが、その際に個別案内をした団体に対して今回も案内をしたいと考えている。具体的にはまちづくり振興会や体育協会、中郷の子どもを育てる会など区内における主だった団体が対象となる。

【古川委員】

子ども会についてだが、現在も存続している町内会はあるのか。もし、あるのであれば子ども会に対して直接呼びかけを行った方がよいと思われる。町内会長を通して案内されても、なかなか出づらいのではないだろうか。

【竹内(靖)委員】

いずれにしても、あまり行政主導的に行ってしまうと、多くの住民が集まったところでよい話が出るとは思えない。小学校や中学校、保育園の保護者辺りに動員をかけるなどして、若い世代からも積極的に参加してもらおうようにするなど工夫が必要である。また、意見交換会の進め方など具体的なところは、協議会委員で相談していければと思っている。

【丸山班長】

意見交換会の進行については、事務局が行うのではなく、協議会委員にお願いしたいと考えている。

【高橋会長】

会場の設定などは事務局が行うにしても、今回はあくまで委員がメインになって動かなければならないと私も思っている。対象者についても、できるだけ幅広い世代から集まってもらえるように取り組んでいきたい。今ほど出た意見を踏まえ、事務局と調整し案を詰めていくことにする。話は変わるが、現在、まちづくり振興会で計画を進めていることがある。地域協議会で主催する意見交換会は固いイメージがあり、特に女性は参加しにくい印象があることから、まちづくり振興会ではいわゆる子育て世代の女性を対象に絞り、独自に意見交換会を行いたいという考えを持っている。時期については、同じく6月～7月頃に実施したいとのことである。委員からもぜひ参加していただきたいと思っている。

【高橋会長】

皆さん、他に何か質問、意見等はあるか。

ー全委員なしー

【高橋会長】

特になければ、協議事項（１）の「自主審議事項について」は、これで閉じることとする。

続いて「その他」に移るが、事務局何かあるか。

【渡辺主任】

- ・地域活動支援事業の募集状況について報告

【高橋会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

ー全委員なしー

【高橋会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回は、５月７日（日）午後１時３０分から、「はーとぴあ中郷」で地域活動支援事業のプレゼンテーションを行うこととする。

（終了 午後６時４５分）

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。